

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

発行(公財)かながわトラストみどり財団 編集(認定NPO法人)かながわ森林インストラクターの会

〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内

☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期観察会のお知らせ(費用等負担はありません))

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から(認定NPO法人)かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。
やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

秋の水源林を歩いて、いろいろな生きものを探してみよう。

<秋を彩る紫の花々>



タイアザミ (キク科) 直径3cmほどの紅紫色の花が横向きにつく。丹沢で山麓から山上まで見られる。



タマアジサイ (アジサイ科) 球形の蕾が名前の由来。丹沢では花期が最も遅いアジサイ。



ツリフネソウ (ツリフネソウ科) 紅紫色の花が帆掛け船を釣り下げた様に見える。

<水源林に生きる鳥たち>



カワガラス (カワガラス科) 溪流に潜って水生昆虫を捕ります。銀灰色の脚が特徴。



カケス (カラス科) 「ジツジツ」と大きな声で良く鳴いています。ドングリなど木の実が好物です。



アオジ (ホオジロ科) 「ピピツ、チョー、チー、チョチョツ」と特徴のある鳴き声。ミズキの実を食べている最中?

<水源林に生きる生物たち>



ヤマアカガエル (アカガエル科) 日本の固有種で森林内で昆虫、ミズズ、ナメクジなどを食べます。



カジカガエル (アオガエル科) 清流の歌姫と言われ、繁殖期(4-7月)の鳴き声が良い。



サワガニ (サワガニ科) 日本の固有種、低水温と水質が必要な生物。子ガニが多数いました。

<フィールドサイン>



白いキノコに歯形がくっきりと見えます。
小動物でしょうか？



アオゲラなどが開けた穴を拡げて、モモンガや
ムササビが巣を作ります。歯跡が見えます。



餌が乏しくなるとクマやシカは皮剥ぎして樹液を
舐めます。ザクッと剥がしているのでクマかも？



タヌキ（イヌ科）ため糞です。登山道に盛り上がっ
ていました。ドングリなど木の実が見えます。



ハイロチョッキリ（オトシブミ科）ドングリに産卵
して枝ごと食いちぎって落とします。



クスサン（ヤマムコガ科）ガの幼虫が作った繭で、そ
の形状から透かし俵（スカシダワラ）と呼ばれます。



整備された水源林が清らかな水を生み、生きものに快適な環境を作ります。

<11月やどりき水源林 森の案内人プログラム>

秋が深まる季節です。水源林にぜひお越しください。

※毎週 土・日の10時/13時より「森の案内人」が、水源林をご案内します。

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 🍁 11月12日(日) 成長の森コース | 平成19~24年度の「成長の森」植栽地案内 |
| 🍁 11月18日(土) 散策プラス癒やし体験 | 水源林を散策しながら心身をリラックスさせる癒やし体験 |
| 🍁 11月26日(日) 体験！丸太切りクラフト | 丸太切り&クラフト作り |

